



旭三小だより

令和5年度 学校通信
第13号 3月25日(月)

旭川市立旭川第三小学校

「曲がり角」の向こうに

校長 三木 勝 仁

今号では、「子どもに委ねる瞬間が子どもの思考力・判断力・表現力を伸ばす」と題し、「新しいかたちの学び」推進教諭の(知新小学校)櫻井里佳教諭が寄稿してくれました。今年度、櫻井教諭は高橋孝明教諭とともに本校を含む市内数校を回り、これからの時代を生きる子どもたちに必要な力を身につける授業の具体的な姿を、各校の教諭と検討・支援してきてくれました。

学校の姿、授業の在り方は、大きな曲がり角を迎えました。本校においては、子どもたちと先生方の努力、保護者・地域の皆様のご理解とご協力を得て、この曲がり角を越えつつあるところです。勇気をもってこの角を曲がり終えたとき、さらに素晴らしい学びの景色が広がっていることでしょう。そして、「子どもたち」と今、私たちが思い浮かべる若い人たちは、さまざまな「新しいかたちの学び」を経て豊かなものを吸収しつつ、驚きや喜びなど様々な感動を経験し、さらに大きく成長するでしょう。私は、本校で三年間も勤務できる幸運をいただきました。お力添えいただいた皆様に心より感謝すると共に、「子どもたちのためにブラッシュアップし続ける三小」であることを願い、次の校長にバトンを渡します。ありがとうございました。

すばらしい...

「やっぱり、これだよね！」

3つの学年がインフルエンザ等で閉鎖となり、その翌日には4つの学年になってしまいました。登校時間前の玄関にいる児童の数も少なく、「さびしい」「変な感じ」と登校した子の口から漏れる朝でした。

学年閉鎖が明けた朝、児童玄関前は、いつにもまして大にぎわい！

「やっぱり、学校はこれだよね！」

「こうでなくちゃ」と聞こえます。

うれしい朝でした。

リレー連載

〇〇な力を、~にして

「子どもに委ねる瞬間が子どもの思考力・判断力・表現力を伸ばす」

新しいかたちの学び推進教諭(知新小学校) 櫻井里佳

新しいかたちの学び推進教諭として主に算数の授業改善に携わっております、知新小学校の櫻井里佳と申します。

三小っ子たちは、問題と出会った時に主体的に動き出す力をもっています。「この問題は今まで習ったことのどれを使えば解決できそうか」、「こういう見方をしたら分かりそうだ」、「こういう考え方をしたらみんなに伝えられそうだ」のように、先生に言われたことを言われた通りにこなすのではなく、自ら問いを見出しながら問題と向き合っています。

ある学級での授業です。先生は教科書に載っている写真を一気に見せるのではなく、隠した状態から少しずつ見せるという工夫をされていました。子どもたちは、「今日の問題は足し算かも。だってさ、昨日もやったから!」、「あれ?2人バイバイしてる!ということはひき算?」、「でも、どうやればいいのかなあ。」のように、今日考えることを自分たちで見出していました。他のある学級では、 4×10 、 4×11 、 4×12 のように九九にはない積の求め方が解決した後に、「今日やったことを使えば、九九の表をもっと広げていけそうじゃない?」と子どもから新しい問いを見出していました。

まさに求められる姿がここに 있습니다。先生に与えられた問題の答えを求めることよりも、「子ども自身が問題から問いを見出す授業」、どのような見方を使えば解決できそうか、図や式、言葉などどんな伝え方をすれば友達により伝わるかのように「子ども自身が見方・考え方を働かせる授業」がこれから求められます。ですから、教師である私たちは、教科書の問題を設問通りに提示していくのではなく、この時間で身に付ける力は何か、子どもたちはどう考えるだろうかという見通しをもち、子どもたちから問いを引き出すこと、子どもたちの言葉に耳を傾けることに力を入れて授業を構築し、子どもたちが主体的に動く瞬間、子どもたちに委ねる瞬間をたくさん作っていく必要があるのです。

子どもたちはこれから、私たち大人が経験もしたことのないような問題を解決しながら生きていくことになると言われてしています。子どもたちに「自分なりに考え、解決していく力」があれば、どんな未来も逞しく生き抜いていけるのではないのでしょうか。ご家庭でも、「あなたは どう考えるの?」、「どうしてそう思うの?」、「ここからどんなことができそうかな?」と子どもたちに問いかけてみるのもいいかもしれませんね。

自分の考えをよりよくつたえる子

よく考える子

【卒業証書授与式】

19日に第114回卒業証書授与式を執り行いました。来賓の方々をはじめ、保護者のみなさまや児童全員が一堂に会して実施することができ、たくさんの方々から祝福を受け、卒業生は立派に三小を巣立っていきました。

この1年間、旭川第三小学校の中心となり行事や児童会活動など様々な場面で下級生をリードしてくれた6年生。卒業式でもこれまで支えてくれた人への感謝の言葉や6年間の思い出を振り返った呼びかけや歌声など、どれをとっても卒業生の感謝の気持ちと決意を感じられる心のもった素晴らしい式でした。

これからも「なりたい、ありたい」自分へ一歩ずつ歩みを進めてほしいと思います。



【同窓会入会式】

14日に同窓会入会式が行われ、37名の卒業生が同窓会の仲間入りをしました。同窓会の畠山会長からお祝いの言葉と記念品をいただきました。旭川第三小を卒業した同窓生は、今年で7016人になりました。



【6年生を送る会】

7日にこれまでにお世話になった6年生に感謝の気持ちを伝える「6年生を送る会」が実施されました。この日に向けて1年生は「メダル」、2年生は「ブレスレット」、3年生は「ベルト」、4年生は「杖」、5年生は「王冠」を作成しました。それぞれの学年から6年生へ感謝の言葉があり、6年生は心を込めて作ったプレゼントを身にまとい、在校生に向けてこれまでの感謝の気持ちと励ましの言葉を送りました。



すばらしい!

【かべ新聞コンテスト2023 学校優秀賞】

全国の小学生を対象とした「わたしたちのくらしと水」かべ新聞コンテストにおいて、全国4,000点以上の作品の中から、三小の児童4名が見事入賞を果たし、さらに全国の応募校145校から1校のみに与えられる「学校優秀賞」に選ばれました。



【北海道教育実践表彰】

ICT活用による授業改善や河川教育などの体験的な実践が評価され、このたび北海道教育実践表彰を受けました。岸本上川教育局長から校長と児童会長が表彰状と盾をいただき、みんなで受賞の喜びを分かち合いました。



【学校情報化優良校】

学校の情報化に積極的に取り組んでいる学校に送られる「学校情報化優良校」の認定を受けました。



日	曜	4月の主な行事予定
1	月	学年始休業(～4日)
5	金	始業式・着任式 特別4時間給食なし
8	月	入学式 特別4時間給食なし
10	水	PTA総会(書面)
15	月	児童会①
16	火	児童会②
18	木	全国学力・学習状況調査(6年) 知能検査(2・5年)
22	月	参観日(2・5年)
23	火	参観日(1・3年)
24	水	参観日(4・6年) 避難訓練
25	木	朝会(認証式)わかば教室(1年) NRT学力テスト(2～6年)

春休み期間 3月26日(火)～4月4日(木)

※詳しい予定は4月配付の学年通信等でご確認ください。